

令和4年度 第1回 稲沢市図書館協議会 議事録（要旨）

- 1 日時 令和4年5月24日（火） 午後2時から午後3時30分まで
- 2 場所 稲沢市立中央図書館 研修室
- 3 出席委員 ①長澤辰夫 ②岸美千代 ③窪崎香 ④田中真由美 ⑤水谷節
⑥浅野順子 ⑦服部祐子 ⑧世良清 ⑨伊東啓子 ⑩鵜飼貢
- 4 会議同席者 教育長 広沢憲治
教育部長 荻須正偉
- 5 事務局 館長 塚本ゆかり 主幹 榎本賢二 水野正己
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題 (1) 令和3年度図書館事業実績について
(2) 令和4年度図書館事業計画について
(3) 第3次稲沢市子ども読書活動推進計画について
(4) その他

（事務局）

定刻となりましたので、ただ今から、令和4年度第1回稲沢市図書館協議会を開会いたします。

皆様方におかれましては、本日はお忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

会議に先立ちまして、委員の交代によります辞令交付を行います。なお、辞令交付は自席にて行いますのでよろしく願いいたします。

（教育長）

・・・辞令交付・・・

（事務局）

それでは、会議の開催にあたりまして、教育長が挨拶申し上げます。

（教育長）

それでは失礼をいたします。本日はご出席いただきまして、ありがとうございます。平素より委員の皆様方には稲沢市の図書館事業に対しまして、ご理解、ご協力をいただき、また積極的に様々なご提言をいただいておりますということで、大変感謝を申し上げます。本日は、お手元の資料等見ていただきますとおわかりと思いますけれども、令和3年度の事業実績、そして令和4年度の事業計画、さらには第3次稲沢市子ども読書活動推進計画の進行管理といったことについて、ご教授をいただく予定としております。

さて、新型コロナウイルス、もうこんな話ばかりで何度したかわからないくらいでございますけれども、まだまだちょっと落ち着いたとは言えない、そんな状況が続いております。この影響で、わたしどもの生活を色んな面で一変をしてしまったなあということを思うわけであり

ますが、学校におきましては、この間にタブレットコンピュータ、小さいものになりますが、その導入をしました。また職場や家庭でも、これはわたくしもそうなのですが、オンラインによる会議でありますとか、そういったことも色々と増えてきました。社会的な変化という面で申し上げますと、何て言うのでしょうかね、コロナで停滞したという面も当然あるわけなのですが、加速した、そういった面もあるように感じます。

稲沢市におきましても、市のほうではこれまでICTの活用推進という言葉を使って色々と政策を行ってまいりましたが、今年度からはDX推進計画と、そういうふうに変更し、一層の充実を図っていこうと、そういう段階へ入ってきております。この図書館におきましても、今年度から電子図書館というものを導入をする、これは前回の会でもお話をさせていただいておったと思うわけですが、このあたりにもDX推進計画の一環としての動きかと、そんなふうに理解をいただけたらと思うわけです。この電子図書館につきましては、これから実際導入し、市民の皆さんに利用していただくようになりますと、一体これがどういうふうに使われていくのだろうか、そういった面について注目をしていかなければならないと思っております。まあ、ちょっと余計なことといえますか、なかにはですね、こういう電子図書館という話をしますと「図書館っていうのは将来全部、その電子図書館みたいなことになってしまうのだろうか」とか、「紙の出版なんていうのはどうなのだろう、これから」とかそういうふうなことを耳にすることが時々あるわけでありまして、わたくしも元学校に勤めていた人間であります、そう全部電子図書館っていうことは多分ないのではないかと、わたくしは思っております。このあたりは違うご意見の方がおられるかもしれませんけれども。特に子ども達については、やはり図書館で、スタートはこういう所じゃなくて学校の図書室というような感じになるかもしれませんけれども、そういう所で実際に本を手にとってという、そういう世界っていうのはこれからも電子図書館的なものと並立で大事にしていく必要があるのかなあと、わたしは思っておるところであります。子ども達は本が大好きでありますので、もうこんな本は読まないなんてことはまず言わないのではないかなあと、そんなことも思うわけです。そういった中から、文字に親しむということを子ども達には身につけてほしいなと思っておるわけです。

いずれにいたしましても社会の変化に伴いまして、こういった図書館という所に求められているものっていうのもだんだん変化をしていく、そんなふうになっていくのだろうというふうに思っております。稲沢市の図書館がどうあるのが良いか、というところにつきましては、本日のこういったような会でまた色々なご意見をいただいて、大変重要な問題でございますので、市民の皆さんにとっていい図書館となるように、委員の皆様にも色々な形でお力添えをいただきたいと、そんなことを思っております。そんなことを申し上げ、本日のわたくしからの挨拶とさせていただきます。

(事務局)

・ ・ 配付資料の確認 ・ ・

(事務局)

本日の会議は、稲沢市図書館協議会設置に関する条例第6条第2項の規定により、定員の過半数の委員にご出席をいただいておりますので、ここで成立していることをご報告いたします。

本日の会議から新しくなられました委員に、ここで自己紹介をお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。

・・委員自己紹介・・

(事務局)

ありがとうございました。次に事務局職員も人事異動がございましたので、自己紹介をさせていただきます。

・・職員自己紹介・・

(事務局)

それでは、議事に入ります前に、本協議会の会長からご挨拶をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

(会長)

失礼いたします。本日は真夏のような陽気となっておりますけれども、昨年度の第1回のこの会の日は、実は土砂降りでした。しかも緊急事態宣言が出された直後ということもありまして、わたし自身の気持ちとしては、非常に暗い気持ちだったことを今思い出しております。つい先日、政府のほうからマスク着用の必要のない場面についての見解が出されました。まだまだ油断はできないとは思いますが、少しずつではあるけれども、長いトンネルを抜け出しつつある気もしています。

さて、稲沢広報の5月号の表紙に、この中央図書館の絵本コーナーでお母さんとかわいい小さな女の子がマスク姿ではありますが、笑顔で絵本を選んでいる姿が掲載されておりました。親子の素敵な笑顔から、本年度幸先の良いスタートが切れたように感じました。ボランティアの皆さんによる読み聞かせのほうも、次々に再開されていると聞いております。そしていよいよ、市民が待ち望んでいました電子図書館が7月に開設される運びとなりました。館長さんはじめ職員の皆さんのご尽力あればこそと感謝しております。今後はポストコロナを見据えながら、市民にとってますます開かれた魅力ある図書館となりますよう、本年度も委員の皆様方から忌憚のないご意見、ご提言をいただきたく思います。どうぞよろしく願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。続きまして議長の選出でございますが、稲沢市図書館協議会設置に関する条例第6条の規定により、会長がその会議の議長となることになっておりますので、会長様、会議のお取り回しをよろしく願いいたします。

【議事】

(議長)

ただ今議長を仰せつかりました。議事の進行がスムーズにいきますよう、皆様方のご協力をお願いしまして議事に入ります。

始めに、稲沢市図書館協議会運営規則第2条の規定に基づき、本会議の議事録の署名者2名

をわたくしからご指名させていただきます。

・・議事録署名者指名・・

(議長)

それでは、協議事項に入ります。

協議事項（１）令和３年度図書館事業実績について

(議長)

協議事項（１）「令和３年度図書館事業実績について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

(事務局)

協議事項（１）令和３年度図書館事業実績について説明（資料「資料１」）。

(議長)

ありがとうございました。ただ今詳細な説明が事務局からございましたけれども、何かご意見、ご質問はございますでしょうか？よろしいでしょうか？

他に質疑もないようですので、次の協議事項（２）「令和４年度図書館事業計画について」を議題といたします。

協議事項（２）令和４年度図書館事業計画について

(議長)

事務局からの説明を求めます。お願いします。

(事務局)

協議事項（２）令和４年度図書館事業計画について説明（資料「資料２」）。

(議長)

ありがとうございました。令和４年度の方向性が随分わかってまいりましたけれども、ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございませんでしょうか？

(委員)

図書館主催事業、非常に多彩な内容で私自身興味的なものもあります、管轄外になるかとも思うものもございます。その一方でですね、質問なのですが、大学連携事業で愛知文教女子短期大学様との事業がございますが、私、前任者と引継ぎが十分できていないので恥ずかしい限りですが、本学との関わりといたしますか、せっかくこうやってお世話になっているので、今年度は事業計画立案されていらっしゃるかもしれませんが、今後少しでもお力になれるかというふうに思いまして、過去の経過等もしわかれば簡単にご説明いただければと思うのですがいかがでございましょう？

(議長)

ではあの、名古屋文理大との提携ということでのご質問だったと思いますが、お願いします。

(事務局)

失礼いたします。今、愛知文教女子短期大学様との連携という形で何点かご提案させていただきましたけれど、これは、経緯・経過としてはボランティア団体さんです。愛知文教のボランティアさんのほうからお話をいただきまして、こちらの会場で行っていただいたことがスタートでございます。名古屋文理大学様との関わりといいますと、まず大学図書館との連携がございます。これは愛知文教女子短期大学様とも行っております。それ以外にですね、名古屋文理大学様とは、2年にわたり企画政策課が主催しております教室のほうで参加させていただきました。大学の1年生さんの地域学習のなかで図書館として携わらせていただきまして、色々な学生様からのご意見をいただいたところでございます。今後とも名古屋文理大学様とのご提案があれば、こちらにも真摯に受けてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

(委員)

ありがとうございます。本当に不勉強で、大変恐縮な質問で申し訳ございません。あの、多くといいますか、かなりの数の下宿学生もいますので、またそういった学生が当面稲沢市内にこうやって住んでいるわけですので、何らかの関わりを持てるような企画を考えてご提案差し上げたいと思います。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

(議長)

是非何かいいごアイデアがあれば、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。他によろしいでしょうか？

じゃちょっとよろしいです？火野蓮時先生の件ですけど、当初トークショーを予定されていて、先生自身もそれを望んでいたように私達委員のほうはこれまで聞いておったのですが、今回展示会に切り替わったあたりのご事情っていうのは何かあるのですか？お願いします。

(事務局)

もう既に委員に何度か説明をさせていただきましたとおり、昨年一昨年と火野蓮時トークショーの計画・企画をさせていただきました。それらは全て新型コロナウイルスの感染症拡大ということで、なかなか実施ができなくなってきたということがございます。ただですね、昨年度火野蓮時先生のほうから、自分が主体になってトークショーを行うことでもし感染者がそこで発生したらということになりナーバスになっておられまして、トークショー自体も開催についてかなり危機感というか実際やるのがどうも、正直やれないというようなお気持ちの変化がありまして、それで十分に火野先生とお話をさせていただいたなかで自分がトークショーで直接会わなくて自分の思いを伝えるという方向であれば協力を惜しまないとおっしゃっていたので、あまりお待たせするのもいけないことですので、今回作品展という形で方向を変えさせていただいたものでございます。以上です。

(議長)

ありがとうございました。感染が拡大してもということで、先生なりのご配慮かと思っておりますので、また展示会のほう大変楽しみにしたいと思います。ほかによろしいでしょうか？

それでは他に質疑もないようですので、協議事項(3)「第3次稲沢市子ども読書活動推進計画について」を議題といたします。

協議事項（3）第3次稲沢市子ども読書活動推進計画について

（議長）

事務局からの説明を求めます。

（事務局）

協議事項（3）第3次稲沢市子ども読書活動推進計画について説明（資料「資料3-1～3」）。

（議長）

ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか？

あの、中学校さんのほうなんですけれども、コロナの影響を随分受けてみえるとは思いますが、先ほどの説明のなかでも不読率ですよ？計画時の時よりも下がったとは言いながら、全国平均から見るとまだまだ高いといったあたりで、何か中学校さんのほうとして本年度取組みといたしますか、そのようなものはありますでしょうか。

（委員）

先ほど教育長さんに言われたように、タブレットを生徒1人1台いただいたということで、そこに例えばこの中央図書館とかの本の蔵書をすぐに調べられるように貼り付けをしたりとかそういうことをやってもうちょっと子ども達にとって本が身近になるような取組みっていうのはしております。今でも子ども達は朝検温をして、健康観察をしたうえで教室のほうに入れていくわけなんですけれども、その間担任がずっと登校する子ども達につきっきりなものですから、子ども達は中に入ってタブレットを使って今日一日の予定がそこに入ってますので、それを確認した後で自分たちの本を、買ってきたりなんかしてるのですねブックカバーがついた本を持っていますので。そういったものを自主的に読んでるということで、多くの生徒を見てると、よく読書っていうかそういうことをしてるなというのは感じています。

それから本年度なんですけれども、市の図書館にどんな本があるかっていうのは子ども達で検索できるようにはなってきたんですけども、実際はうちの図書館にどんなものがあるのかっていうのがなかなかわからない状況があったんですけども、こちらにおいで委員にも色々お知恵をいただいてカーリルっていうのですか、そういったシステムがあって、それを稲沢市の教育委員会のほうで安全なものかかっていうのを確認をしていただいて今年確認ができて、それを整理して、タブレットでQRコードを見れば本校にどんな本が入るのかっていうのがわかるようなシステムを今4月に導入して、それをまた子ども達に具体的に活用方法とかを提供しながらもっと読書を扱えるような、本が身近なものになっていくといいなっていう取組みをしています。ちょうど、あまりにも良かったので他のやつも見てきたんですけど、もしスマホがあればこれで見ただけとうちの学校に色んな本があるかかっていうのが見れるようになってるものですから、よろしければなと思って。まだまだちょっと活用のほうはまだ具体的にはなっていないんですけども、そういうふうにして子ども達も身近なものになるようにということでちょっとやっておきます。

(議長)

ありがとうございます。タブレットをきっかけにより身近になるようにというお話でした。小学校さんのほうの不読率ということで言えば、計画時より逆に大きく上がってしまったということで、まあコロナの影響も随分あるかと思えますけれども、何か本年度取組みとしてご紹介できることがあればお願いします。

(委員)

はい、ではこの本校の状況ということでお伝えすると、コロナの最初の令和2年度は、学校始まりましても図書室の本を色んな人達が触るという形でちょっとどうかになっていうことで最初は図書室のほう開いておりませんでした。そのうちに、手をきちんと洗って、借りていった本についてはしばらく他の子は触らない、一週間ぐらい置いておいてというような形でスタートしたりとか、去年までは曜日で学年の貸し出しができる日を決めて、大勢の子どもが図書室に集まることのないようにという形でやっておりましたが、今年度からやっと通常に戻って、いつ図書室に行っても大丈夫という形にさせていただいております。それと、学習指導要領が新しくなった関係で朝読書がすごくやれないっていうか朝読書の時間も学習をっていう形で何年かあったのですが、今年からやっぱり読書を、朝読書をもう一度スタートさせました。朝落ち着いて座って本を読む時間を、10分間確保しました。そうしたら、本当に静かに子ども達は読んでいます。どんな本を読んでいるかっていうのを教室回って見ていると、低学年の子達は学級文庫、廊下に学級文庫として学校の本が並べてあるのですが、それを持って行って読んでいる。高学年、4年生以上ぐらいになると、家から本を持ってきます。買ってもらったりとかっていう形で家から持ってきた本をさっと出して読んでいるという形でそれぞれの方法ですが、本を読むっていうこともすごく子ども達が喜んでやっているという様子です。

(議長)

ありがとうございました。小学校さん、中学校さん、本当に色々ご苦労かと思えますけれども、本年度ちょっと落ち着きだしたところでまた落ち着いた図書館活動もしていただけるのかなと思います。ありがとうございました。

他に何かご意見・ご質問等よろしいでしょうか？それでは他に質疑もないようですので、協議事項(4)「その他」に移らせていただきます。

協議事項(4) その他について

(議長)

事務局から何かございますか？

(事務局)

協議事項(4) その他について説明(資料「資料4」)。

(議長)

パンフレットは図書館の入口のところに置かれたりするものになるのですよね？

(事務局)

そうですね、お客様にお渡しするものでございますので、基本的には窓口のほうに置くような形で今予定しておりますけれども、そのあたりはちょっと検討したい状況でございます。

(議長)

初めての取組みになりますので、委員の皆様等この機会に何かご確認等も含めてご意見ありましたらよろしく願いいたします。お願いします。

(委員)

当然市の広報とかでは大きく紹介されたりするのですか？

(事務局)

7月号の広報の中では簡単にですね、7月1日から開催しますよというご案内させていただきました。8月の広報で詳しくですね、特集という形で見開き2ページの電子図書館の特集を組む予定としております。

(議長)

ホームページでの電子書籍に関する説明みたいなものも、広報と同じような時期に？

(事務局)

そうですね、元々こちらホームページから電子図書館を利用していただくものになりますので広報と同じような形での説明も記載するのですけれども、実際ホームページから電子図書館のほうに入っていただきますので電子図書館に入ってから、さらに詳しい使い方を掲載する予定としておりますので、一宮市さんの電子図書館を見ていただくと詳細な使い方があるのですけれども、こちらと同じ電子図書館を利用していることが多いのですけれども、そういった細かな利用の案内というのがございますのでそちらを載せる予定としておりますので、基本的には広報に載せた内容もホームページに載せるのですが、さらに細かいことは電子図書館に入ってからさらに細かな使い方のご案内をする予定としております。

(議長)

ありがとうございます。他によろしいでしょうか？館長さんお願いします。

(事務局)

その他事項といたしまして、前回の協議会の時にいただきましたご意見・ご質問に対してその場で回答していなかったことについて簡単に説明させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

まず1点目ですが、協議会又は協議会が始まる前に映像で講座や企画の様子を見ることができないかというご意見をいただいております。これにつきましては、現在映像資料としてどの程度の形で提供できるかどうか、あるいは映像が無理であれば記録画像の提供等できないかということで今技術的な方面の検討を進めております。実際に各企画に関しましては、一部講師の先生のご意向も受けなければならないものがありますのでできるだけそういう形での報告ができるよう努めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それから2点目ですが、前回せせらぎさんのほうが制作されております障害者向けの資料をオーダーをされたお1人の方のみならず広く希望された方に提供をするために国立国会図書館

に資料提供等はできないかというご意見をいただいております。本日それらの関係資料をお渡ししてボランティア団体さんのほうで内容の検討をいただきまして、もしできそうであればこの後進める方向で検討してまいりたいと思います。以上でございます。よろしくお願いいたします。

(議長)

前回委員さんのほうから出されましたことに対しまして、色々ご検討いただき進めていただいているということで本当にありがとうございます。楽しみにしてきたいと思います。

それでは、電子書籍の件を含めまして今館長さんのほうからもお話あったことも合わせて何かまだご意見等ございましたらお願いします。

(委員)

2年くらい前に、図書館員の中のアンケートでパスファインダーについてお聞きになられたことがあって、その時に出席されてる委員さんの中から「パスファインダーって何ですか？」っていうことで調べる時の道しるべになるような、あのごめんなさい実際わたし一宮図書館で配られてるものをちょっと集めてきたのですが、これは子ども向けのもので、仕事とか地震とかそういったものなのですけれども、実際に中身を見ますと本と、あと調べ方と、あとインターネットで調べる時のサイトなどが紹介されていて、安全に早くそういうものに辿り着くことができるとか、キーワード等を入れて検索をかけるので、一宮のものに関してはそのキーワードを、こういうものが入れるといいよっていうのは書いてないのですけれども、他の市だとそういうことまで含めて書いてあって、実際タブレット端末の学校の中に入って検索をする機会が多いので、できたら毎年小学校3年生でやっている稲沢市について調べる時のパスファインダーですとか、最近よく聞かれるSDGsですとか、わたし調べたら京都、奈良のパスファインダー、修学旅行に行く時の、そういうものが他の市町村の図書館を見てもあまりなかったので、学校の先生方も色々そういうもの、こういうものが欲しいって希望があるかもしれませんけれども、わたしが思いついたところはそういうものなので是非ご検討いただけたらなと思ひまして、今日要望させていただきます。

(議長)

ありがとうございます。パスファインダーのことで何かありますか？事務局よろしく願ひします。

他によろしいでしょうか？願ひします。

(委員)

すみません、そもそもその他になってくるのですが、読書環境の整備という観点から見たほうがいいかわかりませんが、雑誌カバーですね、雑誌カバーこれ中央館今見たらやわらかいソフトカバーで読みやすかったのですが、祖父江の森図書館は相変わらず昔のハードカバーっていうか硬いのですよね。だし古い。ちょっと触るのも躊躇するような古いやつもあります。そんな状況では、読書環境としては良くないのではないかと願ひしております。

それからもう一つ、祖父江の森にもなっちゃうのですが、開館のほうに昔なら噴水が出るよ

うになっていた池の床ですね、あれが最近行ってきたら垢まみれというか苔まみれで、ちょっと見るとぞっとするような雰囲気があるものですから、せめてタイルの状況で水出すのはちょっと今経費が大変ですので水はなくてもいいです。噴水は出なくていいと思うのですが、床だけはきれいに清掃していただけたらいいと思います。やはりプールで泳ぐにも床が苔れば泳ぐ気になれませんので、極端に例えが違いますけども、せめて掃除の業務一環に加えてくださるとありがたいなと思っております。

それから雑誌スポンサー、これの進行状況というかスポンサーが増えるのでしょうか？それをお願いします。

(議長)

お願いします。

(事務局)

雑誌スポンサー制度につきましては今2社ですね、今中央図書館のほうにも記載させていただいておりますけども2社のほうで今スポンサーになっていただいております。

(議長)

雑誌スポンサーは、2社ということで。祖父江の森図書館のほうでの環境面のご指摘が2点ほどありましたけれども、また点検のほう行っていただいて改善のほうお願いいたします。

それでは随分時間のほうも押してまいりましたが、他によろしいでしょうか？ありがとうございます。

他に意見もないようですので、以上をもちまして協議事項のほう終了させていただきます。本日提出されました協議事項につきましては、皆様のご協力により承認されました。また、議事がスムーズに進行できましたのも皆様のご協力によるものでございます。ありがとうございました。これをもちまして、議長の職を解かせていただきます。それでは進行を事務局へお返しいたします。お願いします。

(事務局)

ありがとうございました。本日いただきましたご意見、こちらでまた調べる必要があるものに関しては随時調べまして、対応をしてみたいと思いますのでよろしくをお願いいたします。

本日の日程はこれで全て終了いたしました。次回の図書館協議会は先ほど事業計画でご説明申し上げましたとおり、令和5年2月を予定しております。日時が決まりましたらご連絡いたしますのでよろしくをお願いいたします。

(会長)

ありがとうございました。

(事務局)

本日は慎重なご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。いただきましたご意見を踏まえて、令和4年度図書館事業計画を進めてまいります。引き続き委員の皆様の御力添えをいただきますようお願い申し上げます。また、この場、いわゆる協議会の場のみならずお気づきの点などございましたらいつでもお気軽にお声がけいただけますよう重ねてお願い申し

上げます。本日は貴重なお時間をいただきまして大変ありがとうございました。これをもちまして、第1回稲沢市図書館協議会を終了いたします。ありがとうございました。

(以上)